

(別紙4(2))

医療法人社団創平会  
事業所名: グループホームさしかた

作成日: 令和 2年 7月 27日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	利用者情報の緊急持ち出し一覧表は作成しているが、第三者による協力があった場合への情報量が不足している。	日頃の様子がわかる写真など、詳しい情報を添付し再作成する。	利用者担当のスタッフで写真、処方箋情報、保険情報等他にも避難時に必要な情報とは何か？検討する時間を設ける。	6ヶ月
2	54	入所時の持ち込み品の可否について、盗難、ケガ、事故等への危機管理が不足していた。(家族への説明等)	ご家族、利用者共に安心してGHさしかたで過ごしていただけるような配慮を向上させる。	早急にご家族へ、文書にて「居室への持ち込み品の可否について」との内容を周知する。盗難、ケガ、事故の防止のための危機管理対策に取り組む。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。